

12月市議会
定例会

市民の暮らし支える市政へ全力！

上・下水道料金値上げ中止
求める署名

5500

提出へ

「くらし守る市民の会」
が請願提出

「水道・下水道料金の値上げはやめて」
12月2日開会日、市民のみなさんから寄せられた『大津市の水道料金・下水道使用料の値上げ中止を求める請願』署名5,466筆が中江議長に提出されました。

この間、日本共産党大津市会議員団は「いのちとくらしを守る大津市政をつくる会」のみなさんとともに、街頭・駅前で「市民の暮らしが大変なとき、生活に欠かせない水道・下水道料金の値上げで市民負担を増やすべきではない。大津市は、一般会計からの繰り入れで据え置く努力をすべき。」と訴え、運動を広げてきました。



切実な願いに込める

議会審議を

「このままでは暮らしていけない」
署名に応じてくれた市民は、「値上げは本当？それでもなくても切り詰めているのに、どうして生活しろというの？」「年金生活で出ていくものは増える一方、こんなに暮らしが大変な時に値上げは許せない！」「大津市は市民の生活を見て、値上げを決めたの？みんなどんな思いで生活しているか？値上げはやめて」と、怒りと不安でいっぱいです。

市民のみなさんの声を議会へ届け、願い実現のため、紹介議員となって頑張ります。

●値上げ議案、請願は常任委員会で審議されます。

議会開会中もどんどん署名を

お寄せください！

12月12日(金)【予備15日】

開催の常任委員会で審議されます。

大戸川ダムに固執する市長と自民党

12月2日市議会定例会が開会され、市長は提案説明の中で「大戸川ダム」について、滋賀県が京都府、大阪府、三重県と共同で公表した四府県知事合意事項（大戸川ダムの建設を、淀川水系河川整備計画に位置づける必要はない、との合意）に猛烈に反発し、「地域の自治に責任を持つ地元市長として、たいへん遺憾」と断言しました。

一方、与党の自民党大志会は市長に同調するように、滋賀県に対して、大津市議会として「淀川水系整備計画（案）」に対する滋賀県知事意見書の提出を2日の議運で突如提案し、急施案件として9日の本会議前に採決強行しようとしています。

流域委員会は大戸川ダムについて「大戸川下流に対する洪水軽減効果は認められるが、天ヶ瀬ダムと一体として、河道改修による淀川における流量増対策として必要であり、緊急性は低い」としています。河川法に基づいてつくられた流域委員会の意見は尊重すべきです。地域住民の意向を反映し、協働に基づく河川整備を進めていくことが求められています。

市民生活応援の市政へ

6名全員が質問

深刻な不況が続く、大企業を中心に不安定雇用の首切り、貸し渋り・貸しはがしで中小零細企業の倒産の激増など市民生活にも暗い影を落とし、暮らしはますます大変になっていきます。こうしたもとで開催される12月定例会は、大津市が自治体として、大変さを増している市民生活をどのように支え、応援するのが問われる議会です。また、来年度予算編成にも関わって議論が交わされる議会でもあります。

ネットでも議場でも、

ぜひ傍聴下さい

日本共産党大津市会議員団は、公共料金の値上げを許さず、暮らしを支える大津市政へ全力でがんばります。ぜひ、傍聴にお越しください。

市民が直面している深刻な問題解決にむけて当局の姿勢を質すとともに、積極的提案をおこないます。（詳しい日程は市議会へお問い合わせください。）

日本共産党 八木 修・つかもと正弘・石黒かづ子・岸本のり子・佐々木しょういち・杉浦とも子
ホームページ <http://otsu-jcp.net>

大津市会議員団ニュース No107

発行：2008.12.7 日本共産党大津市会議員団 大津市西の庄5-16-1 電話 525-1500

- 12 / 9 (火) 質疑・一般質問
- 10 (水) 質疑・一般質問
- 11 (木) 質疑・一般質問
- 12 (金) 常任委員会
- 15 (月) 常任委員会
- 16 (火) 特別委員会
- 18 (木) 閉会

12月市議会定例会が始まりました、傍聴においでください！

